

LIXIL 快適暮らし体験

# 住まいStudio

## で断熱性能を体験しませんか？

# 8月3日 (土)

申込制になっています。  
お早めにご連絡ください。  
定員になり次第締め切ります。

お問い合わせはこちらに...

 **0120-393-090**

- 8:00 アドバンスせきた 集合
- 10:00 東京ショールーム 到着
- 12:30 東京都内観光  
(東京ミッドタウン)
- 17:30 アドバンスせきた 到着予定

TOKYO2020ゴールドパートナーの  
LIXILさんの  
**国内最大規模**の  
ショールームの見学もできます。

LIXIL 快適暮らし体験

## 住まいStudio とは？

住宅の断熱性能の違いによる冬の室内温度の感じ方、夏の強烈な陽射しの対処方法など、一年を通して快適な暮らしを送るために必要なことを学んでいただける「**体験型ショールーム**」です。

### 住まいStudio

住まいStudioでは、外気温0℃の冬の寒さを断熱性能の異なる3つの部屋で比べて体験できます！

	昔の家 (昭和55年基準)	今の家 (平成28年基準)	これからの家 (HEAT20 G2)
			
サーモカメラの画像	暖房をしても足元が冷たい！ 窓に結露発生！窓が冷たい！ トイレや洗面所が寒い！	リビングの窓近くがピンヤリする！ リビングは温かいが、 トイレ(無暖房)などは寒い！	床に座っても冷たくない！ トイレも18℃以上でさほど寒くない！ 光熱費が安くなる！
体感温度 $t_{1}$	リビング 22.0℃ 温度差 11.7℃ トイレ(無暖房) 10.3℃	リビング 21.6℃ 温度差 9.7℃ トイレ(無暖房) 11.9℃	リビング 23.5℃ 温度差 5.2℃ トイレ(無暖房) 18.3℃
暖房費比較 $t_{2}$	暖房費 28,000円	暖房費 13,000円	暖房費 7,000円
	昭和55年基準とは、オイルショック(1978年)が起こり燃料資源を有効に利用するため住宅・建築物の省エネルギー性能を計る基準として国が定めたものです。	平成28年基準とは、昭和55年から順次改正された基準の移行基準で従来の断熱基準に設備などを含めた住宅全体の省エネ性能を高める目的の国が定めた基準。	HEAT20 G2とは、3.11東日本大震災を教訓に民間の有志が55年住宅の省エネルギー性能を高める目的で作成した基準。

住まいStudioで比較体験をした一般の方の**97.4%**\*が「これからの家」を選びたいと回答しています！

住まいStudioの共通設定温度  
外気温0℃  
室内温度20℃  
(エアコン暖房)

サーモカメラは赤色が暑く黄色が温かく青色が寒い

リビングとトイレの温度差が10℃以上あるとヒートショックが心配！

 住宅の省エネルギー性能を評価する指標として国が定めたものです。

\*1 断熱性能が異なる、色別100㎡の仮設館の中核での実験結果です。人の出入りなどで多少の変動があります。  
\*2 出典：一般の住居者の方のアンケート (n=152)  
\*3 実験対象は、住まいStudioのリビング(1室)で12月10日～10月14日の間、暖房をかけた状態での実験結果です。

株式会社 LIXIL

有限会社 アドバンス **せきた**

光熱費ゼロを目指す家づくり  
〒250-0208 小田原市下大井393-3

TEL : (0465)39-1238  
FAX : (0465)39-1228

